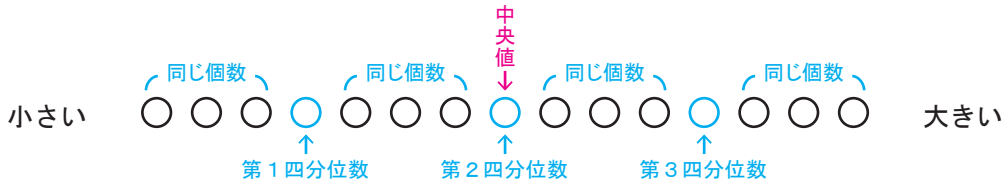


四分位数・四分位範囲と箱ひげ図(1)

しぶんいすう 四分位数

データを値の小さい順に並べ、下の図のように4等分したとき、3つの区切りの値を**四分位数**といい、小さい方から**第1四分位数**、**第2四分位数**(中央値)、**第3四分位数**という

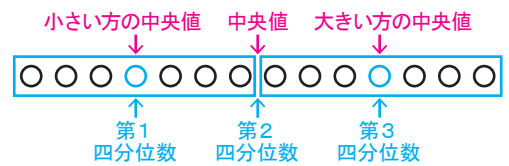


四分位数の求め方

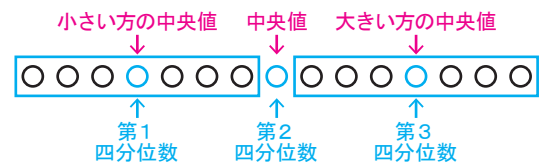
四分位数は、次の手順で求められる。

- ① データを値の小さい順に並べ、中央値を求める。
この値が**第2四分位数**となる。
- ② データを中央値のところで半分に分ける。
(データが奇数個の場合は、中央値をのぞいて分ける)
- ③ 小さい方のデータの中央値が**第1四分位数**となる。
大きい方のデータの中央値が**第3四分位数**となる。

データが偶数個



データが奇数個



【1】□をうめて、次のデータの四分位数を求めなさい。

- (1) 5, 16, 7, 11, 3, 9, 10, 14, 8, 13

データを小さい順に並べると、ア 3, , , , , , , , 16

中央値は $\frac{\text{イ} + \text{ロ}}{2} = \text{ハ}$

よって、第2四分位数は ニ、第1四分位数は ヒ、第3四分位数は ヘ

- (2) 30, 19, 29, 38, 30, 24, 27, 33, 26

データを小さい順に並べると、ケ , , , , , , , ,

中央値は セ よって、第2四分位数は ソ

第1四分位数は $\frac{\text{タ} + \text{チ}}{2} = \text{ツ}$ 第3四分位数は $\frac{\text{テ} + \text{ト}}{2} = \text{タ}$